

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成27年10月22日 No28

教育委員会の定期訪問指導を受けました



10月21日福津市教育委員会の定期訪問指導を受けました。2時間にわたって校内の環境や授業の様子を見ていただきました。どの授業も工夫された内容でした。グループや個人で真剣に課題に取り組む姿を見ていただくことができたのではないかと思います。左の写真は3年生英語の授業でペア学習をしている様子です。授業の導入部分で英語を話す雰囲気作りができていました。横で見てあった一人の委員は「自分たちが中学生のころ、こんな授業が

受けられたら、もっと英語が話せるようになったかもしれませんね」とおっしゃっていました。また、右の写真は3年生の技術の授業でトランジスタや電解コンデンサの役割をグループで協力しながら学習しているところです。水に入れてライトの点灯を確認する作業など協力して課題に取り組んでいました。その後の協議の中では、我々教師へのアドバイスが主でしたが、生徒の皆さんに関わりのある部分も感想としていただきましたので、その一部を紹介します。



- 生徒たちの関係がとてもいいですね。ペア学習やグループ学習が良くできていました。
- どの学年も良くなっているが、特に3年生の授業への集中力は素晴らしかったです。
- どの教室も明るく、掲示物がきちんと揃えてありました。
- 1年生の授業では複数の資料を関連させながら、見事な説明をする生徒の姿に感動しました。
- 2年生の交流活動では生徒たちの鋭い気付きが多く、発言として取り上げられていました。生徒たちの力は素晴らしいですね。
- 3学年ともに技術、家庭、音楽、美術、保体の学びの姿勢が特に印象的だった。この技能教科の学びを大事にする姿は本物である。
- 理科の実験に向かう生徒たちの目の輝きが素晴らしかった。

最後に各教室に掲示してある「中学校は、社会に出る練習をするところ」という言葉を引用しながら次のようにまとめられました。

東中学校の生徒たちは本当によく頑張っているし、まだまだ力を持っています。よき社会人となれるよう、もう一歩高い目標を持って頑張ってもらいたい。

我々教師に向けたありがたい言葉でした。

